

東洋羽毛工業(株)CS 推進室課長	佃 光明 様
蔭山(株)商品開発・品質管理担当部長	小島 祥栄 様 (欠席)
日本ふとん製造協同組合専務理事	只野 悟 様
ダイワボウ・ノイ(株)ライフスタイル部長	巽 哲一 様
(株)エビス営業部	米山 幸平 様
(一財) ボーケン品質評価機構開発部課長	坂井 史治 様
*オブザーバー	
西川産業(株)品質管理室	池田 努 様
(一社) 日本寝具寝装品協会専務理事	奥谷 孝良 中村 富夫

JBA 第 5 期業種別委員会：第三回ふとん部会 議事録

記

1. 開催日時 平成 30 年 7 月 5 日 (木) 13:30~16:00
2. 開催場所 JBA：(一社) 日本寝具寝装品協会 日本橋小舟町事務所内
東京都中央区日本橋小舟町 7-2 小舟町 243 ビル 7F ☎ 03-6661-0213
3. 議題 (1) JBA ふとん性能認定ラベル 運用の規定・義務規則について
 - (2) 企業認証、ラベル申請、発給フローの書類について
 - (3) 店頭用 POP 等販促物について
 - (4) その他

議事録

議題 (1) (プロジェクター使用資料)

中村 JBA:ふとん及びマット敷の共用である運用規程、義務規則等については、前回部会での検討、また、その後の坂井委員、日本ゴム工業会の青木委員等の指摘箇所を修正加筆した資料を再検討した。

上記の検討案を議事録に添付するので、7月27日迄に再度修正連絡願いたい。

議題 (2) (プロジェクター使用資料)

中村 JBA:ラベルロットは 500 枚としたい。

巽委員: 500 枚、1000 枚の企画ロット製品は少ない。もう少し最低ロットは下げるべきだ。

奥谷専務: 100 枚ロットとするが、追加などの様々事情もあるのは要相談としたい。

坂井委員: ラベル申請のフローチャート表 (認証企業→ボーケン→認証企業→JBA) を作成します。

只野委員: ラベルシリアル番号で、消費者等の問題事項発生時にファイル照合するのか。

奥谷専務: データファイルは電子化が原則なので、シリアル番号は ボーケン試験番号 の
流用管理策が一番適当である。認定された製品性能データはボーケン内に保存
されることとなる。

議題（3）

奥谷専務：ふとん、マット敷、まくら等のラベル登録商標が取れていないので、店頭用 POP 販促物制作はあがっていない。
8月説明会予定等も含めての話となるので進めていく。

議題（4）

佃部会長：JBA ふとん性能認定ラベルの最終運用規程等の決定も含め、次回部会は、7月31日（火）午後1時30分～開催を致します。

以上